

平成30年度主要事業進行管理 進行状況報告(第2四半期)について

番号	事業名	所 管
○ 子育て・教育		
1	保育所待機児童解消緊急対策	子ども家庭部
2	子どもの貧困対策	子ども家庭部 (福祉部) (教育推進部)
3	文京区版ネウボラ事業（産後ケア事業）の拡充	保健衛生部
4	英語体験学習事業	教育推進部
5	プレゼンテーション能力向上プログラム	教育推進部
6	就学援助の拡充	教育推進部
7	英語力向上推進事業	教育推進部
8	中学校特別支援教室事業	教育推進部
9	児童館・育成室 防犯カメラの設置	教育推進部
10	教育情報ネットワーク環境整備の充実	教育推進部
11	学校施設のトイレ洋式化等改修	教育推進部
○ 福祉・健康		
12	ミドル・シニア目線を活かした発信力強化事業	福祉部
13	介護人材確保・定着等支援事業	福祉部
14	社会参加と将来の介護を見据えた「自分史」作成支援事業	福祉部
15	地域密着型サービス施設整備費補助	福祉部
16	民間事業者による高齢者施設の整備	福祉部
17	公衆浴場クリーンエネルギー燃料費補助	保健衛生部
18	骨髄移植ドナー支援制度	保健衛生部

番号	事業名	所 管
○ コミュニティ・産業・文化		
19	各種認証取得補助	区民部
20	商店街おもてなし情報発信事業	区民部
21	【ホストタウンの取組①】文京スポーツセンターリニューアルイベント	アカデミー推進部
22	【ホストタウンの取組②】JETプログラムを活用したCIRの導入	アカデミー推進部
23	【ホストタウンの取組③】ドイツ料理の日 ～ホストタウン給食キャラバン～	アカデミー推進部 (教育推進部)
24	BUNKYO2020「文の京めぐり」	アカデミー推進部
25	文京スポーツボランティア事業（ボランティア・リーダーの育成と活用）	アカデミー推進部
26	まるキャンマーケット ～夏の陣、冬の陣～	アカデミー推進部
27	「文の京」歴史再発見 ～江戸から明治～	アカデミー推進部
28	インバウンド歓迎戦略2018～外国人まるごとおもてなしプラン～	アカデミー推進部
29	展望ラウンジ超観光拠点化事業	アカデミー推進部
30	ドイツ・カイザースラウテルン市姉妹都市提携30周年記念事業	アカデミー推進部
○ まちづくり・環境		
31	災害対策の充実・強化に向けた避難所開設キットの導入	総務部
32	熊本地震等を踏まえた備蓄物資の充実	総務部
33	マンション管理適正化支援事業	都市計画部
34	不燃化推進特定整備地区（不燃化特区）事業の推進	都市計画部
35	無電柱化推進計画策定	土木部
36	次世代自動車導入の推進	資源環境部
37	アスベスト調査分析専門員派遣事業	資源環境部
○ 行財政運営		
38	文京区民チャンネル開局30周年記念 区民参加型によるPR動画制作とその活用	企画政策部
39	効果的・効率的な区有施設の維持・保全	施設管理部

番号	事業名	所 管
○ その他（施設関係の大規模な取組）		
40	特別養護老人ホーム文京大塚みどりの郷の大規模改修	福祉部
41	大塚福祉作業所の大規模改修	福祉部
42	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修	福祉部
43	公園再整備事業	土木部
44	誠之小学校改築	教育推進部
45	明化小学校等改築	教育推進部
46	柳町小学校等改築	教育推進部
47	学校施設の快適性向上	教育推進部
48	外壁・サッシの改修	教育推進部
49	校庭の改修	教育推進部
50	給食室の整備	教育推進部

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	1	保育所待機児童解消緊急対策
事業概要	<p>保育ニーズの高まりに迅速に対応するため、子ども・子育て支援事業計画に基づき、保育所待機児童を解消するための緊急対策を実施します。私立認可保育所及び小規模保育所等の整備促進及び公有地を活用した保育所整備を進めるとともに、定期利用保育を実施することで、保育サービス事業の更なる拡充を図ります。また、保育所整備と併せて、各施設における保育の質・安全確保を図るため、私立認可保育所等への巡回指導を拡充します。</p>	
予算額(千円)	2, 0 1 0, 5 0 3千円	
年度末の目標		
<p>保育所入所待機児童の状況を踏まえ、私立認可保育所及び小規模保育所等の整備促進、定期利用保育事業の実施により保育サービス事業の更なる拡充を図ります。また、施設整備と併せて、区立保育園園長経験者等による私立認可保育所等への巡回指導を拡充することにより、保育の量と質の両面で保育所待機児童対策を進めてまいります。</p>		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	<p>・本年4月1日時点での待機児童の分析を行うとともに、私立認可保育所及び小規模保育所等の開設について、随時保育事業者との協議を進めながら整備を進めていきます。</p> <p>・保育運営事業者が適切に施設運営を行っているか、ヒアリング、現場視察等を通じ、状況を随時確認の上、必要な指導監督を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本年4月1日時点での待機児童数の抽出、分析を行いました。 ・私立認可保育所の整備計画について、都の児童福祉審議会より承認を受け、保育事業者と連携の上、開設に向けた準備を進めています。また、小規模保育所の整備計画について承認を行い、保育事業者と開設に向けた協議を進めています。 ・家庭的保育事業1施設を、30年6月に開設しました。 ・私立認可保育所等への巡回指導として、延べ69回訪問指導を行いました。
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	2	子どもの貧困対策
事業概要	子どもの将来が生まれ育った環境に左右されないよう、①中学生の学習支援、②就学援助の拡充（再掲）、③子育て支援事業の見直し、④相談体制の強化（子ども応援サポート室）、⑤子ども宅食プロジェクト、⑥子ども食堂等支援金補助、⑦生活困窮者自立支援法に基づく学習支援、⑧給付型奨学金制度などについて、⑨子どもの貧困対策庁内連絡会を通じて進捗状況の管理を行うとともに、子どもの貧困対策の検討を行います。	
予算額(千円)	93,455千円	
年度末の目標		
子どもの貧困対策に必要な教育支援、生活支援、保護者に対する就労支援、経済支援など、貧困の環境に応じた施策の推進を図ります。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		①6月に実施要綱を策定するとともに、対象者への事業案内及び申請書の送付、区報による事業内容の周知を行いました。 ③4月から利用者負担軽減助成事業及びひとり親家庭に対するベビーシッター事業の拡充を行いました。 ④新たに開始する巡回相談事業について、6月から巡回予定機関に事業の周知を行い、事業を開始しました。
5	①中学生学習支援申請通知発送 ③子育て支援事業の見直し ④子ども応援サポート室の充実 ⑤宅食プロジェクトコンソーシアム会議開催 ⑤宅食プロジェクトプレスリリース ⑤宅食プロジェクト配送	⑤コンソーシアム会議を毎月開催し、今年度の事業計画等の検討、決定を行いました。 ⑤4月24日に「平成29年度子ども宅食プロジェクト事業報告」のプレスリリースを区役所において実施しました。 ⑤宅食プロジェクト4・6月配送（450世帯）を完了しました。
6	⑥子ども食堂新年度助成金交付開始 ⑦学習支援4圏域で実施 ⑨子どもの貧困対策庁内連絡会開催	⑥前年度からの継続（6団体）ならびに新規団体（3団体）が加わり、合わせて9団体への助成を決定（4月）し、決定団体に対して、助成金を交付（支出）しました。 ⑦4月～6月の実績は、区内4会場にて142コマ開講し、登録人数、小学生26名、中学生38名。延べ参加人数949名でした。 ⑨5月16日に庁内連絡会を開催し、子ども宅食アンケート調査結果について、調査を実施したコンソーシアムのメンバーから報告を受けました。
7		①第1回申請期間（7月2日～8月31日）の実績として、中学2年生40名、中学3年生54名、計94名に対して助成金を交付しました。
8	①中学生学習支援助成金支給（第1次） ④子ども応援サポート室の充実 ⑤宅食プロジェクトコンソーシアム会議開催 ⑤宅食プロジェクト配送 ⑥子ども食堂随時募集継続	④巡回相談事業については、区立小・中学校22回、区私立幼稚園2回、区私立保育園30回の訪問を実施しました。（9月末時点） ⑤コンソーシアム会議を毎月開催し、下半期のスケジュール確認、全国展開に向けた検討などを行いました。
9	⑦学習支援4圏域で実施 ⑨子どもの貧困対策庁内連絡会開催	⑤宅食プロジェクト8月配送（419世帯）を完了しました。 ⑥7月から新規に1団体が加わり、本年度の助成団体は10団体となりました。9月末時点） ⑦7月～9月の実績は、区内4会場にて144コマ開講し、登録人数、小学生31名、中学生39名。延べ参加人数814名でした。
10		
11	⑤宅食プロジェクトコンソーシアム会議開催 ⑤宅食プロジェクト配送	
12	⑥子ども食堂随時募集継続	

1	①中学生学習支援助成金支給(第2次)	
2	⑤宅食プロジェクトコンソーシアム会議開催 ⑤宅食プロジェクト配送	
3	⑥子ども食堂随時募集継続 ⑧給付型奨学金の受付・支給 ⑨子どもの貧困対策庁内連絡会開催	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	3	文京区版ネウボラ事業（産後ケア事業）の拡充
事業概要	妊娠・出産・子育て期にわたる切れ目ない支援として、宿泊型ショートステイ事業の拡充、アウトリーチ型産後ケア事業、デイサービス型産後ケア事業を実施し、精神的・身体的に不安定になりがちな産婦の回復を助け、産後うつや児童虐待の予防、及び早期支援に努めます。	
予算額(千円)	17,783千円	
年度末の目標	文京区版ネウボラ事業の拡充を通し、産後ケア事業の利用の促進を図ります。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	・宿泊型ショートステイ事業委託先の拡充 ・アウトリーチ型産後ケア事業・デイサービス型産後ケア事業の開始	① 宿泊型ショートステイ事業 4～6月実績 利用登録71件、利用21件 ② アウトリーチ型産後ケア事業 4～6月実績 延4件 ③ デイサービス型産後ケア 4～6月実績 延32人参加 課題：事業の周知、及び円滑な運営
5	○宿泊型ショートステイ事業 八千代助産院、東都文京病院で実施	
6	○アウトリーチ型産後ケア事業 東京都助産師会に委託 ○デイサービス型産後ケア事業 毎月2回・年24回開催 東京都助産師会に委託	
7		① 宿泊型ショートステイ事業 7・8月実績 利用登録57件、利用26件 ② アウトリーチ型産後ケア事業 7～9月実績 延5件 ③ デイサービス型産後ケア 7～9月実績 延45人参加 課題：事業の周知、及び円滑な運営
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	4	英語体験学習事業
事業概要	小学校第 5 学年の児童及び中学校第 2 学年の生徒（平成 30 年度は、小学校第 6 学年、中学校第 3 学年も実施）が、体験型英語学習施設（TOKYO GLOBAL GATEWAY）でのプログラムに参加し、児童・生徒が、外国人との会話や外国の文化等に触れる機会を増やします。	
予算額(千円)	24,443千円	
年度末の目標	教室での授業に加え、体験型英語学習施設（TOKYO GLOBAL GATEWAY）を利用することで、英語を積極的に使おうとする態度を身に付けられるようにします。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		○6/5、6/25に実地踏査を実施し、小学校では、校長1人、教諭等が38人参加しました。また、中学校では、副校長1人、教諭等19人が参加しました。
5		
6	○実地踏査実施（6/5、6/25）予定	
7		○英語体験型英語学習施設利用開始に向け、7/9に利用内容について30校確認しました。 ○9/10英語体験型英語学習施設の利用を開始しました。 ○9月は、小学校4校、中学校4校実施しました。
8		
9	○英語体験型英語学習施設利用開始	
10		
11		
12		
1	○英語体験型英語学習施設利用終了	
2		
3		

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	5	プレゼンテーション能力向上プログラム
事業概要	生徒数が少ない区立中学校の特色ある学校づくりの支援と小中連携教育の一環として、「プレゼンテーション能力向上プログラム」を小規模中学校 3 校と近隣小学校 3 校でモデル実施し、社会に出るうえで重視されるコミュニケーション能力の育成を図ります。	
予算額(千円)	1, 380 千円	
年度末の目標		
児童・生徒の話す能力や思考力・判断力・表現力等の向上を図る学校運営を支援することにより、小規模な中学校の特色ある魅力的な学校づくりと義務教育のさらなる質の向上を目指します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	<p>・対象校 6 校において、年間を通してプレゼンテーション能力向上のためのプログラムを実施します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各校で事業者と打合せを行い、年間の予定をたてました。 千駄木小では、文林中学校での実践及び研究成果について情報を得るとともに、4 年生の総合的な学習の時間において、授業を行いました。 汐見小では、児童の対話力、表現力、プレゼンテーション力向上に向けた校内研究を開始しました。また、5 月と 6 月に計三回、対話力向上に向けた研究授業を行いました。
5		
6		
7		<ul style="list-style-type: none"> 各校で「プレゼンテーション入門」等の授業を行いました。（大塚小 5 年生、千駄木小全学年、第一中 1 年生） 汐見小では、高学年が異学年に向けたプレゼンテーションを行ったり、今後講師から学びたいことをまとめたりしました。 第八中では、11 月の授業の打合せを事業者と行いました。 文林中では、7 月に小中連携による教職員対象の研修会を行いました。9 月に 3 年生のプレゼンテーション発表会を実施し、事業者が指導・講評を行いました。
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	6	就学援助の拡充
事業概要	経済的理由によって就学困難と認められる学齢児童、就学予定児童の保護者及び学齢生徒の保護者に対して必要な援助を行います。	
予算額(千円)	142,712千円(当初予算) → 150,542千円(9月補正)	
年度末の目標	保護者からの申請に基づき、所得基準等により認定を行います。認定者には遺漏のないよう、援助費を振り込みます。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	区立小・中学校を通じて申請書を配布、受付開始	区立小・中学校を通じ、全児童・生徒に申請書を配布しました。 受け付けた申請書を確認し、6月発付の特別区民税・都民税の税情報により認定作業を行い、通知書を送付しました。 これ以降、転入者などからの申請については、適宜受付・認定・通知をしていきます。
5	申請内容を審査・入力	
6	認定作業後、通知書を郵送	
7	援助費の支給	・7月30日に認定者に対し、援助費の支給を行いました。 ・生活保護費基準の見直しにより、新入学用品費の補助単価を改正し、その予算不足額を補正予算で予算要求し、可決されました。
8		
9		
10	小学校新入学用品費のお知らせ・申請書送付	
11	小学校新入学用品費申請の受付開始 12月支給費目調査	
12	援助費の支給	
1	要綱及び実施細目決定	
2	31年度就学援助のお知らせ・申請書の印刷 3月支給費目調査	
3	援助費の支給	

平成30年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第2四半期）

指定番号 事業名	7	英語力向上推進事業
事業概要	平成32年度から小学校で学習指導要領が全面実施をするのに先駆けて、外国人英語指導員（ALT）の配置時数を、中学年で20時間、高学年で53時間に増やすことで、小学校第1学年から中学校第3学年までの9年間で受ける授業を拡大します。また、実用英語技能検定（英検）受検料補助を1級まで実施することで、基礎・基本の学力を育成します。	
予算額(千円)	58,443千円	
年度末の目標		
1 外国人英語指導員（ALT）を小学校20校、中学校10校に配置します。 年間配置時数を、小学校の中学年は20時間、高学年は53時間に拡大します。		
2 実用英語技能検定（英検）受検料補助を1級まで実施します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	外国人英語指導員（ALT）を小学校20校、中学校10校に配置	<ul style="list-style-type: none"> ・4月に外国人英語指導員（ALT）を小学校20校、中学校10校に配置しました。 ・6月4日に第1回実用英語技能検定（英検）を、中学校10校で実施しました。1級4人、準1級6人、2級が31人、準2級が108人、3級134人、4級66人、5級25人の受検料を補助しました。
5		
6	第1回実用英語技能検定（英検）受検料補助	
7		
8		
9		
10	第2回実用英語技能検定（英検）受検料補助	
11		
12		
1	第3回実用英語技能検定（英検）受検料補助	
2		
3		

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	8	中学校特別支援教室事業
事業概要	通常の学級に在籍する発達障害のある児童及びその在籍校に対する支援体制を強化するために、東京都特別支援教育推進計画第三次計画に基づき、平成 31 年度に区立の全中学校に「特別支援教室」を開設します。この機会に、特別支援教育の充実を区内に広く周知するとともに、在籍校における学級経営の安定化を図ります。	
予算額(千円)	146,305千円	
年度末の目標		
平成 31 年度、すべての中学校に「特別支援教室」を設置することによって、通常の学級に在籍する特別な支援が必要な生徒に対する指導内容・方法の充実を図り、各中学校の特別支援教育推進体制を整備します。各中学校が、障害のある子どもに対して、その状況に応じた「合理的配慮」を実践するとともに、適切な「合理的配慮」のための校内体制整備等を行います。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		
5	特別支援教室 PT①	・ 4月26日の中学校長会で、特別支援教室の導入について、資料を作成し、配布した上で、校長に周知しました。
6	特別支援教室 PT② 管理職向け資料発行（校長会・副校長会）	・ 5月24日に、特別支援教室PTを実施しました。 ・ 6月21日に、特別支援教室PTを実施しました。
7	特別支援教室 PT③ 通級指導学級保護者資料発行（通級支援学級）	・ 7月13日に、通級指導学級保護者資料を発行しました。 ・ 7月19日に、特別支援教室PTを実施しました。
8	教員向け資料発行（校長会・副校長会） 「特別支援教室」施設整備計画作成	・ 7月24日の中学校長会で、特別支援教室の導入について、資料を作成し、配布した上で、校長に周知しました。 ・ 8月22日に、特別支援教室PTを実施しました。
9	区民向け資料発行（広報） 保護者向け資料発行（保護者会）	・ 9月2日発行の教育だより「きあら」に、特別支援教室についての記事を掲載しました。 ・ 9月15日に、保護者会において資料を配布しました。 ・ 9月20日に、特別支援教室PTを実施しました。
10	特別支援教室 PT④	
11	区民向け資料発行（教育委員会広報誌）	
12	特別支援教室 PT⑤	
1	「特別支援教室」教育課程届の説明 特別支援教室 PT⑥ 保護者向け資料発行（保護者会）	
2	特別支援教育担当指導員研修会の実施 特別支援教室 PT⑦ 「特別支援教室」入級申込・校内委員会検討	
3	「特別支援教室」対象児童決定 特別支援教室専門員の配置 「特別支援教室」施設・設備の整備完了	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	9	児童館・育成室 防犯カメラの設置
事業概要	犯罪の発生を防ぐには日頃からの防犯対策が重要であり、より一層の防犯体制の強化を図るため、区立児童館・育成室に防犯カメラの設置を行い、安心・安全な保育施設の環境を整備します。	
予算額(千円)	5, 1 2 2千円	
年度末の目標	全ての児童館・育成室への防犯カメラを設置し、適切に運用します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> 防犯カメラ設置予定箇所の確認 防犯カメラ設置工事計画 (一部の児童館・育成室において、アスベストサンプリング調査等を実施) 防犯カメラ設置工事開始 駕籠町会館の改修工事完了予定 	<ul style="list-style-type: none"> 防犯カメラ設置工事計画に基づき、期間内に適切に設置工事を実施しました。
5		
6		
7	<ul style="list-style-type: none"> 改修工事完了後、会館内の駕籠町育成室防犯カメラの設置工事を実施 児童館、育成室の防犯カメラ運用開始 	<ul style="list-style-type: none"> 文京区児童館及び育成室の防犯カメラの設置運用基準に基づき、児童館、育成室と連携して適正な運用を行っています。
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	10	教育情報ネットワーク環境整備の充実
事業概要	中学校全校に生徒用タブレット端末を整備することにより、ICT機器を活用した質の高い教育環境を整備します。	
予算額(千円)	85,185千円	
年度末の目標	区内中学校全校に生徒用タブレット端末を整備します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	導入ソフトの選定（校長会）	<p>タブレット端末にインストールするソフトについて、平成29年度末から各校に調査を行い、調査結果を元に必要なソフトを精査し、校長会で承認を得て、最終決定をしました。</p> <p>また、5月にタブレット端末についての仕様を作成し、6月にリース契約を締結しました。</p> <p>第2四半期には、端末の導入に向けて、プリンタや充電保管庫の設置場所、導入スケジュール等について、業者及び学校と調整を行います。</p>
5	生徒用タブレット端末の仕様作成 契約事務	
6		
7	端末導入前、各校にヒアリングをし、プリンタや充電保管庫の設置場所等を決定	<p>8月末までに、中学校全校に生徒用タブレット端末及びその他周辺機器（プリンタ、充電保管庫等）を納品しました。</p> <p>プリンタや充電保管庫の設置場所については、各校のヒアリング結果を元に、各校の希望する場所に設置し、使用を開始しました。</p>
8	タブレット端末納品	
9	タブレット端末使用開始	
10	教職員向けに活用方法の講習会を実施	
11		
12		
1		
2		
3		

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	11	学校施設のトイレ洋式化等改修
事業概要	<p>学校快適性向上事業対象外の小学校、中学校および幼稚園の既存和式トイレの洋式化改修を行うとともに、トイレの床のドライ化及び扉（トイレブース）の改修を行う。</p> <p>① 柳町小学校トイレ改修その他工事 ② 小日向台町小学校トイレ改修その他工事（1期） ③ 湯島小学校トイレ改修その他工事 ④ 千駄木小学校トイレ改修その他工事（1期） ⑤ 汐見小学校トイレ改修その他工事 ⑥ 柳町幼稚園トイレ改修その他工事 ⑦ 明化幼稚園トイレ改修その他工事 ⑧ 青柳幼稚園トイレ改修その他工事 ⑨ 昭和小学校トイレ改修その他工事（実施設計） ⑩ 本郷小学校トイレ改修その他工事（実施設計） ⑪ 窪町小学校トイレ改修その他工事（実施設計） ⑫ 茗台中学校トイレ改修その他工事（実施設計） ⑬ 第一幼稚園トイレ改修その他工事（実施設計） ⑭ 小日向台町幼稚園トイレ改修その他工事（実施設計） ⑮ 本駒込幼稚園トイレ改修その他工事（実施設計） ⑯ 千駄木幼稚園トイレ改修その他工事（実施設計） ⑰ 後楽幼稚園トイレ改修その他工事（実施設計） ⑱ 湯島幼稚園トイレ改修その他工事（実施設計）</p>	
予算額(千円)	131,152千円	
年度末の目標	<p>小学校5校・幼稚園3園のトイレ洋式化工事を実施するとともに、来年度工事を予定している小中学校4校・幼稚園6園のトイレ洋式化工事実施設計を完了します。</p>	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	工事契約発注準備	<p>事業概要①～⑧の施設については、5月中旬に工事発注、6月上旬に施工者が決定し、工事契約しました。</p> <p>事業概要⑨～⑱の施設については、6月下旬に実施設計業務委託を発注しました。</p>
5	工事契約発注準備	
6	工事契約発注	
7	トイレ洋式化工事、 設計契約発注	<p>事業概要①～⑧の施設については、学校・幼稚園の夏休みを中心に工事を実施し、8月下旬に中間検査、一部引渡しを行いました。9月末現在、全ての工事が完了し、10月以降完了検査、引渡しを行う予定です。</p> <p>事業概要⑨～⑱の施設の実施設計については、7月中旬に受託者が決定し、委託契約しました。これを受け、8月上旬より現場調査等実施しています。</p>
8	トイレ洋式化工事（ 中間検査、一部引渡 ）、 設計契約発注準備、トイレ洋式化実施設計	
9	トイレ洋式化工事（ 完了検査、引渡し ） 設計契約発注、トイレ洋式化実施設計	

10	トイレ洋式化工事（完了検査、引渡し） トイレ洋式化実施設計	
11	トイレ洋式化工事（完了検査、引渡し） トイレ洋式化実施設計	
12	トイレ洋式化工事（完了検査、引渡し） トイレ洋式化実施設計	
1	トイレ洋式化実施設計	
2	トイレ洋式化実施設計	
3	トイレ洋式化実施設計（完了検査）	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	12	ミドル・シニア目線を活かした発信力強化事業
事業概要	ミドル・シニアの行動力とアイデアを活かして、区の情報誌の改訂企画、取材、編集を行います。その内容等をミドル・シニアの利用実態に即した情報媒体を活用して、積極的に発信するなど情報発信の強化を行います。	
予算額(千円)	5,946千円	
年度末の目標	雑誌編集やボランティア活動がテーマの新規セミナーを開き、受講者ととともに区の情報誌「セカンドステージ・サポート・ナビ」の次年度版を作成します。また、受講者の企画や取材を反映させた新たな専用ホームページを立ち上げる等、ミドル・シニア視点の情報発信を積極的に行います。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		6月30日 セカンドステージサポートゼミ「オープニングセミナー」を開講しました。 「オープニングセミナー」は、6月30日のほか、7月7日、21日の全3回実施を予定しています。 (応募者14名。応募倍率0.9倍)
5		
6	セカンドステージサポートゼミ オープニングセミナー（全3回）	
7	セカンドステージサポートゼミ 企画会議（全3回）	以下のとおり講座を実施しました。 7/7（土）デザイン・アートディレクション講座 9人 7/21（土）カメラ・撮影技術講座 15人 (7/28（土）台風のため中止) 8/18（土）企画編集「伝わる編集」 7人 9/1（土）企画編集「企画力を高める!コンセプトづくり」 6人 9/15（土）企画編集「インタビューのコツ」 6人 9/29（土）企画編集「インタビュー実践」 6人
8		
9		
10	セカンドステージサポートゼミ 編集会議（全5回）	
11		
12	セカンドステージサポートゼミ 成果報告会	
1	セカンドステージサポートゼミ 専用サイト更新検討会（月1回）	
2	セカンドステージサポートゼミ 専用サイト更新検討会（月1回）	
3	セカンドステージサポートゼミ 専用サイト更新検討会（月1回）	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	13 介護人材確保・定着等支援事業	
事業概要	<p>介護人材不足の解消や定着のための支援及び若年層向けの介護啓発に資する事業を実施します。</p> <p>①住宅費補助：介護現場職員の働きやすい環境の実現と、福祉避難所としての災害時における迅速な対応を一体的に推進することを目的に、当該施設に勤務する職員に対し家賃補助を行います。</p> <p>②若年層向け介護啓発事業：中高生等向け介護啓発冊子の配布、及び当該冊子を活用した区内介護サービス事業所職員を講師とした出張講座、並びに介護施設等の見学ツアーを実施します。</p> <p>③資格取得支援：介護職員初任者研修及び実務者研修の受講費の補助を行います。</p> <p>④介護事業者人材確保支援</p> <p>ア) 介護事業者職場の魅力向上事業：働き続けられる魅力のある介護事業所を目指して、事業運営のノウハウ等についてコンサルテーションを実施します。</p> <p>イ) 外国人介護職員採用補助：EPA 介護福祉士候補者の受入れを希望する事業者に対し、候補者受入れに係る初期費用の補助を行います。</p> <p>ウ) 若手従事者スキルアップ支援：交流・意見交換の場を設けます。</p>	
予算額(千円)	11,486千円	
年度末の目標		
<p>①住宅費補助：補助金の交付事務等を円滑に進めるため、事業者と密に連携をとり協力体制を構築します。また、新たに文京区と福祉避難所の協定の締結が予定される施設に対して当該制度の周知を行います。</p> <p>②若年層向け介護啓発事業：開催方法、内容、周知方法等について関係者等と再検討し、学生等が興味や関心を示してもらえるような事業を実施します。</p> <p>③資格取得支援補助：当該制度について、協議会や連絡会等の会議体やホームページ等の媒体を通じて周知を行い、活用を促します。</p> <p>④介護事業者人材確保支援：新任職員の主体性、チーム作り、地域連携等のスキルを高め、ネットワークを作ることで、事業所の魅力を増やし、職員の離職防止、人材定着を図ります。また、外国人介護職員採用補助制度について、介護施設を中心に当該制度及び EPA 介護福祉士候補者についての説明を行い、事業者の外国人介護職員に対する理解を深め、新たな人材として考える契機とします。</p>		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> 住宅費補助交付（H29 年度 10 月～3 月分） 中学生等向け介護啓発冊子の配布 事業所見学ツアーの検討・事業所打合せ 	<ul style="list-style-type: none"> 4 月 平成 29 年 10 月から平成 30 年 3 月分の住宅費補助金を交付しました。 4 月 26 日 区立中学校長会において、中学生等向け介護啓発冊子の活用及び配布について依頼しました。 4 月 26 日 事業所見学ツアーの打ち合わせを協力事業所と行いました。 4 月 27 日 区立中学校へ介護啓発冊子を配布しました。（中学 2 年生及び全職員数）
5	<ul style="list-style-type: none"> 資格取得支援及び EPA 介護福祉士候補者受入支援補助金の周知 事業所見学ツアー打合せ 	<ul style="list-style-type: none"> 5 月 11 日 介護サービス事業者連絡協議会において、資格取得支援補助金について周知しました。 5 月 17 日 施設長・センター長会において、EPA 介護福祉士候補者受入支援補助金について周知しました。 5 月 29 日、30 日 事業所見学ツアー同行者（講師）と打ち合わせを行いました。
6	<ul style="list-style-type: none"> 事業所見学ツアー及び出張講座の周知 新任介護職人材育成プログラム研修委託 	<ul style="list-style-type: none"> 6 月 22 日 区立中学校全生徒へ見学ツアーのチラシを配布しました。 6 月 25 日 区内私立中学・高等学校及び大学等へ見学ツアーのチラシを配布しました。 6 月中旬 新任研修の委託契約を締結しました。

7		<ul style="list-style-type: none"> ・8月20日 文京区青少年委員会の事業で、小中学生向けの出張講座を実施しました。 ・8月29日 介護事業所見学ツアーを実施しました。 ・9月20日 新任介護職人材育成プログラム研修として講演会を実施しました。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・介護事業所見学ツアーの実施 ・出張講座の実施 	
9		
10	住宅費補助金の交付（4月～9月分）	
11		
12		
1	介護啓発イベント（アクティブ介護）開催	
2		
3	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職員初任者及び実務者研修補助金の交付（10月～12月申請分） ・EPA介護福祉士候補者受入事業補助金の交付 	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	14	社会参加と将来の介護を見据えた「自分史」作成支援事業
事業概要	親子で高齢者自身の自分史を作成することを契機に、閉じこもりがちな高齢者を地域社会と結び付けていきます。また、家族で話し合い「過去の体験」、「趣味や志向」などを把握し、介護が必要になったときに活用することで、介護の質の向上等に役立てます。	
予算額(千円)	972千円	
年度末の目標	「自分史」の作成を契機とする専門相談員の訪問やアンケート等の継続支援により、本人のニーズに合った社会参加のあり方を見出すことで閉じこもりの解消を目指します。また、本事業を通してご本人様から引きだした情報を、介護が必要になったときにご家族が活用し介護の質の向上に繋がられるよう助言します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		6月23日 区と社会福祉協議会の関係者で連絡会を開催し、地域のコミュニティやふれあいサロンなど、高齢者の社会参画につながる社会資源に関して、情報共有と活用方法についての意見交換を行いました。
5		
6	関連所管による事業検討会	
7		8月10日 区報等により周知、公募開始しました。 9月3日 説明用パンフレット及び申込書の配布を開始しました。（公募では申込み少数だったため、説明会は中止。地域包括支援センター、民生児童委員、話し合い員等からの情報収集を進め、順次対象世帯を決定する方針に変更。） 9月20日 更なる事業の拡大のため、地域包括支援センター連絡会にて事業説明を行い、センターから対象者への働きかけを依頼しました。
8	区報（8/10号予定）による公募開始	
9	事前説明会 （公募にあたり区民へ事業内容を説明）	
10	訪問事業開始 （全3回 自分史作成～社会参加活動提案）	
11		
12		
1		
2	自分史発送 訪問支援結果の集計、分析及び評価	
3	継続支援事業開始	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	15	地域密着型サービス施設整備費補助
事業概要	高齢化が進む中で、区民が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、地域密着型サービス施設の民間事業者による整備を促進します。	
予算額(千円)	129,533千円	
年度末の目標		
<p>① 旧向丘地域活動センター跡地に整備予定である小規模多機能型居宅介護施設について、平成 30 年 7 月に開設します。</p> <p>② 春日二丁目に整備予定の介護老人福祉施設に併設される認知症対応型通所介護施設について、平成 32 年 2 月の開設を目指し、補助金交付等必要な事務を進めます。</p> <p>③ 小日向一丁目に整備予定の地域密着型介護老人福祉施設について、平成 32 年 3 月の開設を目指し、補助金交付等必要な事務を進めます。</p> <p>④（看護）小規模多機能型居宅介護施設及び認知症対応型共同生活介護施設の整備・運営事業者を公募し、決定します。</p>		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	【向丘】民間事業者による建設工事竣工	<p>【向丘】 6 月 事業者による内覧会、開所式を実施しました。</p> <p>【小日向】 6 月 都の補助内示が出ました。</p> <p>【春日】 6 月 都の再協議の補助内示が出ました。</p> <p>【新規公募】 公募条件を検討しています。</p>
5		
6	【新規公募】公募要項作成	
7	【向丘】開設、開設準備補助金交付申請 【新規公募】地域包括ケア推進委員会報告、議会報告	<p>【向丘】 7 月 開設しました。 開設準備補助金の交付申請を提出しました。</p> <p>8 月 定借補助金の交付申請を提出しました。</p> <p>【小日向】 8 月 事業者による入札公告を実施しました。</p> <p>【春日】 9 月 事業者による建設準備工事に着手しました。</p> <p>【新規公募】 8 月 地域包括ケア推進委員会に報告しました。 9 月 議会報告をし、公募を開始しました。</p>
8	【小日向】入札公告 【新規公募】事業者公募地域包括ケア委員会報告	
9	【小日向】中高層建築工事説明会 【新規公募】議会報告、事業者公募	
10	【小日向】入札、中高層建築工事説明会 【春日】民間事業者による建設工事着工	
11	【新規公募】選定委員会	
12		
1	【小日向】民間事業者による建設工事着工 【向丘】【春日】【小日向】整備補助金交付申請	
2	【新規公募】事業者決定、地域包括ケア推進委員会の承認、議会報告	
3	【向丘】【春日】【小日向】整備補助金実績報告	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	16	民間事業者による高齢者施設の整備
事業概要	文京区基本構想実施計画及び文京区地域福祉保健計画(高齢者・介護保険事業計画)に基づき、介護を必要とする高齢者への支援を拡充するため、公有地を活用し、民間事業者主体による特別養護老人ホームを整備します。	
予算額(千円)	5,220千円	
年度末の目標	春日二丁目特別養護老人ホームの建築工事を実施します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	民間事業者による実施設計	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者による実施設計を行いました。 ・5月19日 民間事業者による計画変更に伴う近隣説明会を開催しました。
5	民間事業者による計画変更に伴う近隣説明会	
6		
7	民間事業者による建設工事入札	<ul style="list-style-type: none"> ・8月9日 民間事業者による建設工事入札を行いました。 ・8月21日 民間事業者により建設工事契約を締結しました。 ・8月25日 民間事業者による工事説明会を開催しました。
8	民間事業者により建設工事契約締結 民間事業者による工事説明会	
9	民間事業者による建設工事着手準備	
10	民間事業者による建設工事着工	
11	民間事業者による建設工事	
12	民間事業者による建設工事	
1	民間事業者による建設工事	
2	民間事業者による建設工事	
3	民間事業者による建設工事	

平成30年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第2四半期）

指定番号 事業名	17	公衆浴場クリーンエネルギー燃料費補助
事業概要	都市ガス等クリーンエネルギーを利用する公衆浴場に対し、燃料費の一部を助成し、公衆浴場で使用する主燃料としてクリーンエネルギーを推進するとともに、経営を安定させ、公衆浴場の存続を図ります。	
予算額(千円)	4,200千円	
年度末の目標	7浴場（区内全浴場）にクリーンエネルギー燃料費に対する補助金を交付することで、主燃料としてクリーンエネルギーを推進するとともに、経営を安定させ、転業・廃業を阻止します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	要綱策定（平成30年4月1日施行） 全公衆浴場に事業内容説明（浴場組合に加入している浴場については定例会にて説明）	文京浴場組合の4月定例会にて、組合に加入している6浴場の経営者に当該事業の概要を説明しました。組合非加盟である1浴場については、5月中旬に訪問し説明を行いました。 要綱については、総務課法規担当と調整し、策定中です。
5		
6		
7	要綱策定	平成30年7月23日付で要綱を策定いたしました。
8	補助金申請に必要な申請書等配付、説明	文京浴場組合に加入している浴場については8月の浴場組合定例会、非加盟の1浴場については個別に訪問し、申請書等の配布及び要綱の説明を行いました。
9	クリーンエネルギー燃料費補助金支出（上半期）	
10		
11	クリーンエネルギー燃料費補助金支出（上半期）	
12		
1		
2	補助金申請に必要な申請書等配付、説明	
3	クリーンエネルギー燃料費補助金支出（下半期）	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	18	骨髄移植ドナー支援制度
事業概要	文京区内に住所を有する骨髄又は末梢血幹細胞（骨髄等）の提供者となった者及びその者が勤務する事業所等に対して助成金を交付することにより、経済的負担を軽減するとともに、骨髄等の提供希望者の増加及び骨髄等の移植の推進を図ります。	
予算額(千円)	526千円	
年度末の目標	2 件の申請受付、助成金の交付	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	助成金交付要綱の制定（平成30年4月1日） 区報による周知 ホームページ掲載 チラシ・ポスターの作成（イベント等にて周知）	区報4月25日号にて事業概要を周知しました。
5		
6		
7		ホームページに事業概要を掲載しました。
8		9月 ドナーから助成金の交付申請を受理しました。 審査の結果、上限である7日間の助成金を交付しました。
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	19	各種認証取得補助
事業概要	区内中小企業が CE マーク又は ISO 規格 (ISO9001、ISO13485、ISO14001、ISO27001) を取得する際の経費の一部を助成することにより、海外進出支援及び経営基盤の強化を図ります。	
予算額(千円)	2,500千円	
年度末の目標		
区内中小企業による各種認証の取得に係るコンサルタント委託料、審査登録費用等の費用の一部を補助することで、海外進出や経営基盤の強化を促進します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	(3/25号) 区報ぶんきょう掲載 補助申請受付開始	<ul style="list-style-type: none"> 区報ぶんきょう 3月25日号に掲載しました。 5月7日から5月13日まで、CATV「旬感!ぶんきょうタイム」にて周知しました。 5月27日に経済課フェイスブックにより周知しました。 補助金の申請を1件受理し、交付決定の手続きをしています。
5	5/7~5/13「旬感!ぶんきょうタイム」にてCATV告知(インタビュー形式での紹介)	
6	経済課フェイスブックに告知	
7		<ul style="list-style-type: none"> 補助金の申請を3件受理し、計4件(第1四半期申請1件含む)の交付決定を行いました。
8	申請状況確認、執行状況確認 執行状況によって追加告知を実施	
9		
10		
11		
12		
1	補助実施企業へのアンケート等	
2		
3	3/31まで申請受付	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	20	商店街おもてなし情報発信事業
事業概要	江戸川橋地区のエリアプロデュース事業と連携し、国内外観光客向けに多言語対応のおもてなし冊子を製作してPRを進めることで、国内外観光客を取り込み、商店街の活性化を図ります。	
予算額(千円)	1,833千円	
年度末の目標	商店街が製作する多言語対応のおもてなし冊子に対して、経費の一部を助成し、国内外からの観光客の取り込みを図ります。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	補助金交付決定	<ul style="list-style-type: none"> 補助金の申請を受理し、交付決定を行いました。 商店街エリアプロデュース事業として、助言や事業実施にあたっての支援と進捗状況の確認を行いました。 5月22日の打合せにおいて、今後の進め方、冊子の内容やデザインの方向性について確認しました。
5	冊子製作会議【エリアプロデュース事業と連携】 (進捗状況確認)	
6	冊子製作会議【エリアプロデュース事業と連携】 (進捗状況確認)	
7	冊子製作会議【エリアプロデュース事業と連携】 (進捗状況確認)	<ul style="list-style-type: none"> 商店街エリアプロデュース事業として、助言や事業実施にあたっての支援と進捗状況の確認を行いました。 7月26日の打合せにおいて、冊子の制作コンセプト、サイズやページ数、対応言語、具体的な構成内容などについて確認しました。
8	冊子製作会議【エリアプロデュース事業と連携】 (進捗状況確認)	
9	冊子製作会議【エリアプロデュース事業と連携】 (進捗状況確認)	
10	冊子製作会議【エリアプロデュース事業と連携】 (進捗状況確認)	
11	冊子製作会議【エリアプロデュース事業と連携】 (進捗状況確認)	
12	冊子完成・配布開始 経済課フェイスブック等にて周知	
1		
2	補助金実績報告書受領	
3	補助金支払い	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	21	【ホストタウンの取組①】文京スポーツセンターリニューアルイベント
事業概要	平成30年6月に改修工事が終了する文京スポーツセンターのリニューアルオープンに合わせ、ホストタウンの相手国とするドイツの紹介と、オリンピック・パラリンピック競技を中心としたスポーツの体験イベントを実施します。	
予算額(千円)	25,516千円	
年度末の目標		
<ul style="list-style-type: none"> ・ホストタウンの相手国とするドイツの紹介と、オリンピック・パラリンピック競技を中心としたスポーツの体験イベントを実施することにより、東京2020大会に向けた、ホストタウン事業に対する取組の拡大と気運醸成を図ります。 ・区内のスポーツ団体、企業、大学、その他団体のスポーツを通じたネットワークの連携を強めます。 ・リニューアルオープンする文京スポーツセンターの周知と認知度向上を図り、施設を身近に感じていただく機会とします。 		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会事務局との打ち合わせ（随時） 	<ul style="list-style-type: none"> ・5月28日（金）に第3回実行委員会を開催し、当日のコンテンツプログラム・広報計画・事業経費について決定しました。 ・6月10日号区報にて、区民に対して本イベントの周知を図り、また、作成したチラシを区内保育園・幼稚園・小中学校等に約35,000部配布しました。 ・6月30日（土）に本イベントを実施いたしました。 ・ホストタウン事業推進のため、ドイツ大使館等の関係団体から後援名義をいただき、ドイツ観光局、(公財)日独協会ゲーテ・インスティトゥート東京にブースを出展いただき、ドイツの文化を広く紹介いただきました。 ・当日は約8,400人が来場し、スポーツセンターの周知と認知度の向上や、東京2020大会に向けた気運醸成を図りました。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回実行委員会（企画等調整） ・区ホームページにて周知開始 	
6	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会事務局との打ち合わせ（随時） ・区報掲載（6/10号） ・文京スポーツセンターリニューアルイベント実施 	
7	<ul style="list-style-type: none"> ・第4回実行委員会（会計報告、総括） 	
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	22	【ホストタウンの取組②】JETプログラムを活用したCIRの導入
事業概要	総務省・外務省・文部科学省が主催するJETプログラム（外国青年招致事業）の国際交流員（CIR）を導入し、ドイツホストタウンの取り組みを進めるための現地とのパイプ役とするとともに、区民や職員に身近な国際交流の機会を創出します。	
予算額(千円)	4,374千円	
年度末の目標		
日常的に触れ合うことを通じ、区民や職員が国際感覚を養い国際交流の意識付けを行う契機とします。また、現地とのパイプを十二分に活用し、ホストタウン事業の連絡・調整業務を円滑に行い、同事業を拡大します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	・4/20「新規JETプログラム担当者等セミナー」参加。異文化理解や事務手続きについての研修受講	・5月30日に、ドイツ人国際交流員の配置決定の通知を受けました。 ・8月上旬の着任に向けて、採用内定通知や任用要綱・任用規則の作成、住居の確保等の受入準備を進めています。
5	・下旬、参加予定者のあっせん通知到着。到着後、「ウェルカムレター」「採用内定通知書」「同意書・任用規則セット」等の必要書類送付	
6	・参加予定者の荷物送付先や傷害保険、渡航等の事務手続き実施	
7		・7月、任用要綱及び任用規則を制定し、参加予定者に対し通知しました。 ・8月6日に着任し、6日から7日にかけてオリエンテーションを受講後、8日より業務を開始しました。 ・「ドイツ料理の日」当日に配付した「文京ホストタウン通信」の記事作成に携わり、併せて小日向台町小学校の児童たちと給食をともにし、ドイツ料理をPRしました。
8	・上旬、CIR着任。課内にて、担当する業務の説明を行い、実際に業務開始	
9	・9/10（月）～11（火）の「ドイツ料理の日」に合わせて学校を訪問し、子どもたちと共に給食を会食	
10	・「下町まつり」のブース運営サポート、「こども新聞」の取材同行及びホストタウン記事の作成	
11	・「菊まつり」のブース運営サポート、「こども新聞」の取材同行及びホストタウン記事の作成	
12		
1	・学校給食週間における「ドイツ料理」の日に合わせて学校を訪問し、子どもたちと共に給食を会食	
2	・「梅まつり」のブース運営サポート、「こども新聞」の取材同行及びホストタウン記事の作成	
3		

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	23	【ホストタウンの取組③】ドイツ料理の日 ～ホストタウン給食キャラバン～
事業概要	学校給食に「ドイツ料理の日」を設け、食を通じて文化を体感する機会を子どもたちに提供し、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた気運醸成につなげます。	
予算額(千円)	633千円	
年度末の目標		
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが、食を通じて海外の文化に触れ、かつ、健康や食の大切さを理解する機会とします。 ・事業ツールを通じて、子どもだけでなく保護者もドイツへの認識を高め、理解を深めます。 ・ホストタウンがドイツであることの周知と認知度向上を図ります。 		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	・学務課と打合せ。年間の給食会期と第1回目のメニュー決定	<ul style="list-style-type: none"> ・6/22（金）～29（金）に30年度第1回目の「ドイツ料理の日」給食を区内の小中学校にて実施しました。 ・当日、ドイツの文化や情報を記載した「文京ホストタウン通信」をランチョンマットとして作成し、子どもたち及び教職員に配布しました。
5	・5/22 合同校園長連絡会にて、ホストタウンの取組と、それに伴うドイツ料理給食の提供につき告知	
6	・6/25（月）～27（水）にて、第1回目の「ドイツ料理」の給食を提供	
7	・学務課と打合せ。第2回目のメニュー決定	<ul style="list-style-type: none"> ・9/10（月）～19（水）に30年度第2回目の「ドイツ料理の日」給食を区内の小中学校に加え、区立の保育園でも実施しました。 ・9/11（火）カイザースラウテルン市訪問団が小日向台町小学校を訪れ、子どもたちとドイツ料理の給食を食べました。 ・「文京ホストタウン通信」第2号を作成し、子どもたち及び教職員に配布しました。
8		
9	・カイザースラウテルン市訪問団の来日に合わせ、9/10（月）～11（火）にて、第2回目の「ドイツ料理」の給食を提供	
10		
11	・学務課と打合せ。第3回目のメニュー決定	
12		
1	・下旬の「学校給食週間」にて、第3回目の「ドイツ料理」の給食を提供	
2		
3		

平成30年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第2四半期）

指定番号 事業名	24	BUNKYO2020「文の京めぐり」
事業概要	2020年に東京で開催される国際大会開催への気運を高めるだけでなく、日本文化を多くの方々に知っていただく機会と捉え、区内の観光資源や文化・スポーツ施設などを拠点としたラリーを行い、区内めぐりによるレガシー創出を目指した総合ガイドブック「文の京めぐり」手帳を発行します。	
予算額(千円)	2,405千円	
年度末の目標	文京区の地域性や文化・スポーツ施設の紹介を盛り込み、大会開催までのカウントダウン情報や競技理解等を深めていただく手帳を発行します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	資料収集・構成	<ul style="list-style-type: none"> ・東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた気運醸成を目指した内容とするための基本的な資料の収集を行いました。 ・区の事業案内が周知できる内容とする「文の京めぐり」手帳の作成に向けた準備を行いました。
5	内容確定・仕様作成	
6	契約準備	
7	契約	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年に開催されるラグビーワールドカップについての内容を盛り込むため、来年度のイベント等を再整理し、手帳やカレンダーの内容を調整しました。 ・幅広い内容を網羅した手帳となるよう、全体構成を再度見直し、内容を確定させました。
8	ラリーポイント調査、編集・校正	
9	ライセンス・色彩・全体構成	
10	カレンダー・催事内容確認	
11	最終校正・校了	
12	発行（予定）	
1		
2		
3		

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	25	文京スポーツボランティア事業（ボランティア・リーダーの育成と活用）
事業概要	本年度から始まる東京 2020 大会ボランティアの募集に向けて、事業に主体的に関わることができるような、経験と知識を身に付けたボランティアの育成を行います。また、日本スポーツボランティアネットワーク等から収集した東京 2020 大会ボランティアの募集情報を、区に登録しているボランティアに周知します。	
予算額(千円)	4, 714千円	
年度末の目標		
従来の養成講座に加えて、ボランティアリーダー養成講座を1回開催し、ボランティアリーダーの育成を行います。また、東京 2020 大会のボランティア募集に関する情報を周知し、大会ボランティア及び都市ボランティアに積極的に応募するよう促します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	・ボランティア登録者募集、事業へ派遣	<ul style="list-style-type: none"> ・4月から6月までの間に、計15事業に対して延127人のボランティアを派遣しました。 ・5月17日に、総合体育館で応急救護講習会を実施し、受講者37人のうちボランティア登録者が5人受講しました。 ・職員のボランティアマインド醸成を目的に「スポーツと障害」をテーマに職員研修を実施し、30人が受講しました。
5	・ボランティア登録者募集、事業へ派遣 ・ボランティア養成講座開催（救急救命講習）	
6	・ボランティア登録者募集、事業へ派遣	
7	・ボランティア登録者募集、事業へ派遣 ・ボランティア養成講座開催（東京 2020 大会ボランティア募集関連講座）	<ul style="list-style-type: none"> ・7月から9月までの間に、計12事業に対して延78人のボランティアを派遣しました。 ・7月11日に、スポーツボランティア養成講座を実施し、受講者31人のうちボランティア登録者が19人受講しました。 ・9月20日に、スポーツ指導者講習会を実施し、受講者39人のうちボランティア登録者が9人受講しました。 ・9月26日から開始された東京 2020 大会のボランティア募集にあわせて、文京区より都市ボランティア従事希望者を東京都へ推薦する旨を、文京スポーツボランティア登録者に周知しました。
8	・ボランティア登録者募集、事業へ派遣 ・東京 2020 大会ボランティア募集に関する情報提供	
9	・ボランティア登録者募集、事業へ派遣 ・ボランティア養成講座開催（未定）	
10	・ボランティア登録者募集、事業へ派遣	
11	・ボランティア登録者募集、事業へ派遣	
12	・ボランティア登録者募集、事業へ派遣 ・ボランティアリーダー養成講座開催（未定）	
1	・ボランティア登録者募集、事業へ派遣	
2	・ボランティア登録者募集、事業へ派遣 ・ボランティア養成講座開催（未定）	
3	・ボランティア登録者募集、事業へ派遣	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	26	まるキャンマーケット ～夏の陣、冬の陣～
事業概要	平成 28 年 3 月に策定したアカデミー推進計画の基本理念（区内まるごとキャンパスに「文の京」、豊かな学びと交流を生み出すまち）に基づき、文化芸術に触れ合う機会の創出を図るため、文京区をまるごとキャンパスに見立て、区内各所において、主に若年層（主に就学前から小中高校生）とその家族が、文化芸術を見て、聴いて、体験できる事業を実施します。当事業は東京 2020 大会の文化プログラムの位置づけとします。	
予算額(千円)	5,038千円	
年度末の目標		
創造・体験・鑑賞の 3 つの視点から各種事業を、夏季と冬季に展開します。		
① 【創造】参加者と協働し、新たな創造の風を起こします。		
② 【体験】創造文化都市「文の京」を区内外に広く発信します。		
③ 【鑑賞】伝統文化の魅力を体験し、文化力を感じてもらいます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	夏季事業について、関係団体等との内容調整（4～6月）	4月6日に宝生能楽堂と事業実施について、協議・調整を行いました。 4月10日、13日、19日、27日、5月7日、14日、21日、29日、6月4日、19日、27日に関係施設や関係文化団体等と個別に協議を行いました。
5	夏季事業について、区報、HP、チラシ等で周知（5～7月）	5月25日号の区報、6月5日号のアカデミースクエアにて薪能を周知し、それに合わせてHP掲載、チラシ配布をしました。 6月30日スポーツセンターリニューアルイベントにおいて、シャボン玉アートを実施しました。
6	30日（土）シャボン玉アート実施（スポーツセンターリニューアルイベント時に実施）	
7	21日（土）薪能実施（肥後細川庭園にて）	7月21日に肥後細川庭園にて、薪能を行いました。
8	26日（日） 活花体験・茶会・書道体験実施（区内寺社にて）	8月26日に、約400年の歴史がある定泉寺にて、子どもと保護者を対象として、華道・茶道・書道に加え、香道の体験を行いました。
9		
10	冬季事業について、関係団体等との内容調整（10～12月）	
11		
12		
1	冬季事業について、区報、HP、チラシ等で周知（1～3月）	
2		
3	下旬 鼓童鑑賞 実施 下旬 落書きアート 実施	

平成30年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第2四半期）

指定番号 事業名	27	「文の京」歴史再発見 ～江戸から明治～
事業概要	江戸から明治へ、時代が大きく移り変わって150年の節目を迎えるに当たり、江戸時代、文京区に屋敷を構えていたかつての大名に関する事業を展開することで、区の観光資源の成り立ちや歴史を再認識します。	
予算額(千円)	1,485千円	
年度末の目標		
「文の京」歴史再発見のレポートを全国の大学生から募集します。また、文京区ゆかりの大名家等のご当主をお招きした殿様サミットを開催し、事前審査を通過したレポートのプレゼンテーション及び最優秀賞の審査・発表、ご当主等によるシンポジウムを行います。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	関係者及び関係自治体等との内容調整(4～6月)	<ul style="list-style-type: none"> ・4月5日、9日、13日、5月7日、21日、6月27日に関係自治体東京事務所と個別に打ち合わせを行いました。 ・4月17日、25日、27日、5月18日、6月7日殿様サミットの各出演予定者と個別に打ち合わせを行いました。
5	「文の京」歴史再発見レポート募集開始 区報(5月10日号)、HP、チラシ等でレポート募集周知(5月10日～9月10日)	
6		<ul style="list-style-type: none"> ・5月10日号の区報にて事業を周知し、それに合わせてHP掲載、チラシ配布を行いました。 ・大学関係者が参加する会合(5月17日筑波大学打ち合わせ、6月5日アカデミー推進協議会等)にて、事業の周知を行いました。
7		<ul style="list-style-type: none"> ・7月2日、3日、18日、23日、8月24日に関係自治体と個別に打ち合わせを行いました。 ・8月25日号の区報にて事業を周知し、それに合わせてHP掲載、チラシ配布を行いました。 ・審査員に、応募レポートの事前審査依頼を行いました。
8	区報、HP、チラシ等で殿様サミット周知	
9	10日(月)「文の京」歴史再発見レポート締切レポート事前審査開始	
10	「文の京」歴史再発見レポート審査会実施	
11	4日(日)殿様サミット開催	
12		
1		
2		
3		

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	28	インバウンド歓迎戦略 2018～外国人まるごとおもてなしプラン～
事業概要	急増する外国人観光客を文京区へ戦略的に迎え入れるため、区有施設等を拠点に、観光案内及び日本文化が体験できるイベントのほか、文京花の五大まつり等の会場での英語ガイドツアーを定期的実施します。	
予算額(千円)	3,043千円	
年度末の目標		
観光案内業務の充実により、区内の観光情報発信が一層充実するとともに、体験講座等の様子が SNS に投稿されるなどして情報が拡散され、広く国内外に「文京区」が認識されることで、新たな観光客を誘致します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	関係団体等との調整（4～9月）	<ul style="list-style-type: none"> 5月24日から6月5日までの間、跡見学園女子大学及び文京区観光ガイドボランティアに対して、文の京まちなか観光案内人の内容について説明、協力要請を行い、スケジュール確認を行いました。 6月4日から6月17日までの間、文京区華道茶道連盟及び文京区書道連盟に対して、日本文化体験三昧の内容について説明、協力要請を行い、スケジュール確認を行いました。 6月26日、不忍通りふれあい館利用者懇談会において、事業内容の説明を行いました。
5	観光ガイドボランティアとの調整（5～9月）	
6	英語観光ガイドボランティアとの調整（6～9月）	
7	説明会・研修等の実施	<ul style="list-style-type: none"> 7月17日、不忍通りふれあい館・区民課地域振興係と日本文化体験三昧の内容について打合せを行いました。 8月6日、8月20日に文京区観光協会、文京区観光ガイドボランティアと文の京まちなか観光案内人の内容について打合せを行い、根津・千駄木エリアのまちあるきを行いました。 8月7日、10月に実施する日本文化体験三昧の茶道体験について、講師と事業内容の打合せを行いました。 8月21日、経済課産業振興係と「来て見て体験」文京の伝統工芸と併せて実施が可能なスケジュール確認を行いました。 9月7日、9月15日に文の京まちなか観光案内人参加希望者に対する説明会を行いました。
8		
9		
10	文の京まちなか観光案内人事業（10月～3月の土日祝実施） 英語観光ボランティアとのまち歩きツアー 日本文化体験イベント（10月～3月の各月2回程度）	
11	英語観光ボランティアとのまち歩きツアー	
12		
1		
2	英語観光ボランティアとのまち歩きツアー	
3	英語観光ボランティアとのまち歩きツアー	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	29	展望ラウンジ超観光拠点化事業
事業概要	シビックセンター 25 階展望ラウンジを活用した飲食イベント「Sky View Lounge BAR」を拡充します。また、1 階観光インフォメーションと連携し、25 階の来訪者に対して観光情報を提供し、区内の周遊性を高めます。	
予算額(千円)	2,428 千円	
年度末の目標		
展望ラウンジの観光地としての一層の認知度向上につなげるとともに、区の観光等の魅力を発信する機会とすることで、観光客の区内における周遊性を高めます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	イベント内容の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6 月 7 日、会場設営業務委託の入札を行いました。 ・ 6 月 9 日、外国人おもてなし語学ボランティア講座で、展望ラウンジ観光インフォメーションの説明とボランティア募集チラシを配布しました。 ・ 6 月 18 日、文京博覧会第 1 回実行委員会で、第 2 回イベントの事業内容の説明を行いました。
5	イベント内容の検討、出店団体との調整、関係各課と協議、展望ラウンジ観光インフォメーション関係団体と協議（5～8 月）	
6	第 1 回イベントの委託契約	
7	第 1 回イベントの広報、第 2 回イベントの委託契約	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7 月 12 日、7 月 13 日に出店団体と打合せを行い、販売メニューを確定しました。 ・ イベント時における警備・清掃や、会場設営に関して施設管理課と協議しました。 ・ 販売メニューについて生活衛生課と打合せを行いました。 ・ 区報 8 月 10 日号やチラシ配布、区 SNS 等によるイベント周知を行いました。 ・ 8 月 24 日、8 月 25 日に第 1 回イベントを実施しました。（来場者数 合計 1,983 人）
8	第 1 回イベント実施、出店団体との調整、関係各課と協議	
9	展望ラウンジ観光インフォメーション関係団体との調整	
10	第 2 回イベントの広報、展望ラウンジ観光インフォメーション開始	
11	第 2 回イベント実施、次年度に向けての検討	
12		
1		
2		
3		

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	30	ドイツ・カイザースラウテルン市姉妹都市提携 30 周年記念事業
事業概要	ドイツ・カイザースラウテルン市との姉妹都市交流は、平成 30 年に 30 周年の節目を迎えます。また、大塚三丁目にカイザースラウテルン広場が設置されて 25 年となります。これを記念してカイザースラウテルン市姉妹都市提携 30 周年記念事業を実施し、相互の交流を一層深めていきます。	
予算額(千円)	8,468千円	
年度末の目標	カイザースラウテルン市からの訪問団を受け入れます。これに合わせて、カイザースラウテルン広場へカイザースラウテルン市を紹介する案内板を設置するとともに、Bーぐる・カイザースラウテルン号を作製し、運行を開始します。また、区民ツアー等の参加者を中心とした区民交流組織「(仮称)カイザースラウテルン友の会」の結成や、カイザースラウテルンにある日本庭園と肥後細川庭園の連携事業など、30 周年を記念した取組を展開します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		<ul style="list-style-type: none"> ・ 5月から6月中旬に案内板の仕様や設置場所を関連部署等と協議・調整し、6月下旬に契約手続を行いました。 ・ 5月から6月中旬にカイザースラウテルン号の運用方法をBーぐる運行会社と協議しました。 ・ 友の会の運営方針を検討しました。
5		
6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 案内板の発注 ・ Bーぐるのラッピング発注 ・ 友の会の運営方針の検討 	
7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区民ツアー等参加者へ友の会結成を周知 ・ 両区市の日本庭園連携事業を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9月8日にカイザースラウテルン市訪問団を受入れ、9月10日にカイザースラウテルン広場案内板お披露目式、Bーぐるラッピングバス「カイザースラウテルン号」出発式、歓迎夕食会、同市訪問経験者によるOB・OG会結成式を実施しました。 ・ 同市訪問団の受入について、9月議会に報告しました。 ・ 両区市の日本庭園連携事業について、9月に関係部署と協議しました。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 案内板の完成 ・ カイザースラウテルン号の完成 	
9	<ul style="list-style-type: none"> ・ カイザースラウテルン市訪問団受入 ・ 友の会結成式 ・ 案内板、カイザースラウテルン号披露式典 ・ 区報、区HPに姉妹都市交流30周年記念事業を掲載 ・ 議会報告 	
10		
11		
12	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本庭園連携事業を実施 	
1		
2		
3		

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	31	災害対策の充実・強化に向けた避難所開設キットの導入
事業概要	現在、避難所運営協議会を中心に避難所開設訓練を実施していますが、発災当初においては、混乱や人員不足等も想定されます。そのため、初動期に「参集した誰もが」、「躊躇なく」、「実働」することでできるようにすることを目的として「避難所開設キット」を導入します。	
予算額(千円)	5, 815千円	
年度末の目標	避難所開設キットを使用した年4回の総合防災訓練や避難所運営協議会でのワークショップを実施し、年度末には避難所33カ所に導入します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	区報・HP掲載（春の避難所総合訓練）	<ul style="list-style-type: none"> ・区報（5/10日）及びHPにより、避難所総合訓練開催について区民に周知しました。 ・文林中学校避難所運営協議会役員を対象に、避難所開設キット（以下「キット」という。）を活用したワークショップ（5/7）を実施後、避難所総合訓練（5/27）において避難所開設までの実践的な行動手順を実動しました。また、訓練の実施結果は、HPに掲載しています。 ・礪川小学校避難所運営訓練（6/3）に際し、参加者全員でキットを活用したワークショップを実施、役員以外の地域参加者にもキットを周知しました。 ・第二四半期においては、全ての避難所に出向き、行動手順をまとめた行動手順書に添付する写真撮影（7～8月中）を実施する計画です。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ開催（文林中学校避難所運営協議会） ・春の避難所総合訓練 	
6	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ開催（礪川小学校避難所運営協議会） ・区報・HP掲載（夏の避難所総合訓練） 	
7	<ul style="list-style-type: none"> ・HPに実施結果掲載（春の避難所総合訓練） ・ワークショップ開催（明化小学校避難所運営協議会） ・夏の避難所総合訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・区報（7/10）及びHPにより、夏の避難所総合訓練について区民に周知しました。 ・明化小学校避難所運営協議会役員を対象に、キットを活用したワークショップ（7/6）を実施し、避難所総合訓練（7/22）において避難所開設までの実践的な行動手順を実動しました。訓練の実施結果は、HPに掲載しています。 ・行動手順書に添付する写真撮影について大塚小学校、小日向台町小学校、礪川小学校、柳町小学校、湯島小学校、関口台町小学校を終了しました。残りの場所についても引き続き行い、各避難所の行動手順書の作成を行っていきます。 ・秋の避難所総合訓練について、区報及びHPにおいて開催を周知しました。
8	HPに実施結果掲載（夏の避難所総合訓練）	
9	区報・HP掲載（秋の避難所総合訓練）	
10	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ開催（大塚小学校避難所運営協議会） ・秋の避難所総合訓練 	
11	HPに実施結果掲載（秋の避難所総合訓練）	
12	区報・HP掲載（冬の避難所総合訓練）	
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ開催（旧元町小学校避難所運営協議会） ・冬の避難所総合訓練 	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・HPに実施結果掲載（冬の避難所総合訓練） ・避難所運営協議会役員全体会開催（避難所開設キットについて説明） 	
3	避難所33カ所へ導入完了	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	32	熊本地震等を踏まえた備蓄物資の充実
事業概要	熊本地震を踏まえた災害対策の充実・強化についての検討や、避難所総合訓練の実施結果の検証を通じて、更なる整備が課題とされた分野に関し、備蓄物資の計画的な整備を行います。	
予算額(千円)	25,199千円	
年度末の目標	事業概要を踏まえ、選定した資器材を避難所と拠点倉庫に納入します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	・資器材の仕様確認	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄倉庫に備蓄する資器材について、契約を締結しました。 ・現在、第2四半期の納品に向けて調整中です。
5	・納入業者との契約締結	
6	・納入業者との資器材納品スケジュール等の打合せ	
7	・資器材納品	<ul style="list-style-type: none"> ・7月及び8月に資器材の納品を行いました。 ・一部の資器材（充電器一式、ラジオ、マット）については、第3四半期の納品に向けて調整中です。
8	・資器材納品	
9		
10		
11	・資器材納品	
12	・資器材納品	
1		
2		
3		

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	33	マンション管理適正化支援事業
事業概要	管理組合設立支援、長期修繕計画作成費助成、劣化診断調査費助成、共用部分改修費助成の 4 つの新規事業の実施により、マンションの適正な維持管理を促進し、良好な住環境の維持・形成を図ります。	
予算額(千円)	20,602千円	
年度末の目標	各種広報媒体を活用して事業の普及を図り、より多くの実績を上げることにより、マンションの適正な維持管理を促進します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
	○年間を通して申請を受理し、審査、実施後に助成します。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業周知のため、区報 4/10 号、区 HP、FB に記事を掲載したほか、パブリシティを実施しました。また、ちらしとポスターを作成し、ちらしを既存事業の利用者及び 28 年度に都と共同で実施したマンション基本情報登録調査の回答者に郵送しました。ポスターは 5 月 14 日から 1 週間、区設掲示板に掲示しました。さらに、CATV において 4 月 23 日から 1 週間テロップを流し、6 月 20 日から 5 日間、番組にて周知を図りました。 ・長期修繕計画作成費助成 2 件、劣化診断調査費助成 3 件の申請がありました。
4	区報 4/10 号掲載、区 HP 掲載、ちらし及びポスター作成	
5	区設掲示板にポスター掲示	
6		
7	区報②掲載	
8	区報③掲載	
9		<ul style="list-style-type: none"> ・事業周知のため、区報 7/25 号に助成制度、8/10 号に管理組合設立支援事業の記事を掲載しました。 ・長期修繕計画作成費助成 5 件、劣化診断調査費助成 2 件の申請がありました。 ・今年度第 1 回のマンション管理セミナーを 10 月 27 日に開催するとし、カリキュラム及び講師の選定等、準備作業を進めました。区報 9/25 号、区 HP 及びちらしにて周知し、現在、参加者を募集しています。
10	マンション管理セミナー①開催	
11		
12		
1	区報④掲載	
2	マンション管理セミナー②開催 区報⑤掲載	
3		

平成30年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第2四半期）

指定番号 事業名	34	不燃化推進特定整備地区（不燃化特区）事業の推進
事業概要	大塚五・六丁目地区では、平成27年1月から不燃化推進特定整備地区事業に取り組んでおり、平成32年度までに不燃領域率70%に引き上げるために、老朽木造建築物の不燃化建替え等を促進していきます。また、平成30年度からは住替え助成制度を追加し、市街地の防災性向上をより一層推進していきます。	
予算額(千円)	87,322千円	
年度末の目標		
本年度の制度活用件数目標は、建替え促進助成制度14件、危険建築物除却助成制度3件とします。また、助成制度について、相談会を行う等、住民や権利者にきめ細かな説明を行い、更なる制度活用に繋げていきます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		5月実施予定の建替え等に関心が高い権利者等への制度利用の案内送付は、7月実施のミニ講演会・相談会の準備に時間を要したため、6月に実施しました。 制度周知及びミニ講演会・相談会の実施については、6月に区報掲載、区HP掲載及びチラシの配布を行いました。
5	建替え等に関心が高い権利者等へ制度利用の案内を送付	
6	建替え等に関心が高い権利者等へ制度利用の案内を送付 制度周知のため、区報掲載及びチラシ等を配布 ミニ講演会・相談会の実施の旨を区報掲載及び区HPに掲載	
7	ミニ講演会・相談会の実施	7月にミニ講演会・相談会を開催しました。 8月に不燃化特区事業及び不燃化相談ステーション開設の旨を区報に掲載し、制度周知をしました。 9月に建替え等に関心が高い権利者等への戸別訪問を実施しました。
8	制度周知のため、区報掲載	
9	建替え等に関心が高い権利者等へ戸別訪問	
10	制度周知のため、チラシ等を配布 ミニ講演会・相談会の実施の旨を区報掲載及び区HPに掲載	
11	ミニ講演会・相談会の実施	
12		
1	制度周知のため、区報掲載	
2	制度周知のため、チラシ等を配布 ミニ講演会・相談会の実施の旨を区報掲載及び区HPに掲載	
3	ミニ講演会・相談会の実施	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	35	無電柱化推進計画策定
事業概要	都市防災機能の強化、安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の創出を図るため、文京区無電柱化推進計画検討委員会で検討を進め、文京区無電柱化推進計画の策定を行なう。	
予算額(千円)	7,884 千円	
年度末の目標	文京区無電柱化推進計画を策定する。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		・ 5月1日に契約、5月2日に委託着手しました。
5	委託契約 議会報告（計画の策定について）	・ 5月25日の建設委員会にて、文京区無電柱化推進計画の策定について報告しました。
6	委員会の開催	・ 6月27日に、第1回文京区無電柱化推進検討委員会を開催しました。
7		
8	委員会の開催	・ 8月24日に、第2回文京区無電柱化推進検討委員会を開催しました。
9		
10	委員会の開催	
11	議会報告（計画の素案について）	
12	パブリックコメントの実施	
1	委員会の開催	
2	議会報告（計画の案について）	
3	文京区無電柱化推進計画策定	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	36	次世代自動車導入の推進
事業概要	文京区役所の事業所としての地球温暖化対策を推進するため、次世代自動車を計画的に導入します。	
予算額(千円)	13,295千円	
年度末の目標	次世代自動車を導入し、自動車から排出されるCO ₂ を削減します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	電気自動車 2 台納車（生活衛生課・みどり公園課）	4/11 電気自動車 2,265,000 円（生活衛生課） 走行距離 757km CO ₂ 排出量 0.05 t-CO ₂ 入替前の車両だった場合のCO ₂ 排出量 0.11 t-CO ₂
5	電気自動車 1 台納車（文京清掃事務所） クリーンディーゼル車 1 台納車（防災課）	4/19 電気自動車 2,280,000 円（みどり公園課） 走行距離 340km CO ₂ 排出量 0.02 t-CO ₂ 入替前の車両だった場合のCO ₂ 排出量 0.05 t-CO ₂ 5/1 電気自動車 年間リース料 441,936 円（文京清掃事務所） 走行距離 2,083km CO ₂ 排出量 0.13 t-CO ₂ 入替前の車両だった場合のCO ₂ 排出量 0.31 t-CO ₂
6		5/15 クリーンディーゼル車 2,990,000 円（防災課） 走行距離 530km CO ₂ 排出量 0.1 t-CO ₂ 入替前の車両だった場合のCO ₂ 排出量 0.14 t-CO ₂
7		・電気自動車（生活衛生課） 走行距離 594km CO ₂ 排出量 0.04 t-CO ₂ 入替前の車両だった場合のCO ₂ 排出量 0.09 t-CO ₂ ・電気自動車（みどり公園課） 走行距離 664km CO ₂ 排出量 0.04 t-CO ₂ 入替前の車両だった場合のCO ₂ 排出量 0.1 t-CO ₂
8		・電気自動車（文京清掃事務所） 走行距離 5030km CO ₂ 排出量 0.32 t-CO ₂ 入替前の車両だった場合のCO ₂ 排出量 0.74 t-CO ₂ ・クリーンディーゼル車（防災課） 走行距離 972km CO ₂ 排出量 0.21 t-CO ₂ 入替前の車両だった場合のCO ₂ 排出量 0.26 t-CO ₂
9	電気自動車 1 台納車（危機管理課）	9/28 電気自動車 3,852,866 円（危機管理課） 夕方納車のため走行なし ※電気自動車（危機管理課）納車時期の変更理由は、納車準備が早めに整ったため。

10		
11	電気自動車1台納車(危機管理課)	
12	ハイブリッド自動車1台納車(管理課)	
1		
2		
3		

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	37	アスベスト調査分析専門員派遣事業
事業概要	アスベストの飛散防止対策を推進し、健康被害を防止するため、アスベスト調査及び分析を希望する区民の自宅等に建築物石綿含有建材調査の専門員を派遣します。	
予算額(千円)	1,026千円	
年度末の目標	建築物等のアスベスト調査分析を実施することにより、アスベストによる区民の健康被害の防止を図ります。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	平成 29 年度 3 月区報掲載後、区 HP にアップ	<ul style="list-style-type: none"> 区ホームページ及び区報 3 月 25 日号により、事業周知を行いました。 区民会館、交流館、地域活動センター及び環境政策課窓口にポスター、パンフレットを配架しました。 6 月 29 日現在、本事業について 4 件問い合わせがありました。
5	平成 30 年度 申請開始 申請期間：平成 30 年 4 月 2 日（月）から平成 31 年 1 月 31 日（木）まで（試料採取は平成 31 年 2 月 28 日（木）まで）	
6		
7		9 月 28 日現在、本事業について申請が 1 件、問い合わせが 12 件ありました。
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	38	文京区民チャンネル開局 30 周年記念 区民参加型による PR 動画制作とその活用
事業概要	文京区民チャンネル開局 30 周年記念として、区民からアイデアを募集し「区 PR 動画」を制作します。動画制作の統括を、映画プロデューサー経験者等に関わってもらうことで、クオリティの高い文京区らしさのある映像作品とします。	
予算額(千円)	2,837 千円	
年度末の目標		
区民との一体感を大切に取り組み、その結果としてクオリティの高い文京区らしさのある PR 映像作品を完成させ、動画配信を行うとともに、区民ひろば等区民の目に触れる場所で放映します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> 実施概要決定 アイデア等募集内容決定 	<p>アイデア募集の詳細を決定の上、募集を行うためのチラシを TCN と協働して作成しました。また、本件動画制作の委託契約を締結しアイデア募集の CM を制作しました。なお、動画制作統括者とは随時、情報共有を図りながら進めています。</p> <p>今後、アイデア及び動画制作参加者の募集を、区報や SNS、CATV などさまざまな媒体で周知します。</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> チラシ内容案決定 番組制作委託事業者及び東京ケーブルネットワーク株式会社 (TCN) との契約 CM 等周知内容検討 	
6	<ul style="list-style-type: none"> 本事業の具体的方向性について関係者と打合せ 事業周知用 CM の制作及び SNS で拡散 動画制作参加者募集内容決定 	
7	アイデア及び動画制作参加者募集周知開始	<p>アイデア及び動画制作参加者の募集を、区報やチラシ配架、地域まつり参加及び各種団体説明などさまざまな方法で行った結果、多くのアイデアと動画制作参加者の応募がありました。</p> <p>今後、動画制作委員会（第 1 回 10/3）において、動画制作参加者と動画制作統括者・委託事業者とともに企画・構成・広報について検討するとともに、制作過程を SNS で発信することで、区民との継続的な関わりを大切にしながる制作を進めます。</p>
8	<ul style="list-style-type: none"> アイデア募集 動画制作参加者決定 	
9	動画制作委員会（第 1 回） （顔合わせ、区が提案するテーマについて説明し意見をもらう）	
10	<p>動画制作委員会（第 1 回） （顔合わせ、区が提案するテーマについて説明し意見をもらう）</p> <p>動画制作委員会（第 2 回） （全体の方針、構成の決定）</p>	
11	動画制作委員会（第 3 回、第 4 回） （撮影、制作過程 SNS 発信）	
12	動画制作委員会（第 5 回） （編集、音声調整、制作過程 SNS 発信等）	
1	PR 動画仮完成	
2	確認、校正作業、納品	
3	<ul style="list-style-type: none"> 動画の公開（区民ひろば等での放映予定） メイキング動画の完成 	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	39	効果的・効率的な区有施設の維持・保全
事業概要	区有施設の適切な維持保全のために、保守委託による技術員を派遣し小破の修理を行います。施設管理部内での検討により、担当職員等を対象に維持保全研修会を行い、日常管理の理解を深めてもらいます。	
予算額(千円)	14,519千円	
年度末の目標	技術員及び区有施設の所管課による効率的な建物の維持保全を図ります。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> 委託業者入札 技術員による建物及び設備の修理 	<ul style="list-style-type: none"> 巡回保守委託業務契約依頼・契約決定（4月上旬） 小破修理依頼件数 99 件 うち巡回保守実施件数 84 件 施設管理部職員による維持保全研修会実施に向けた協力者との打ち合わせ（2回実施）
5	<ul style="list-style-type: none"> 技術員による建物及び設備の修理 施設管理部職員による研修会の準備 	
6	<ul style="list-style-type: none"> 技術員による建物及び設備の修理 施設管理部職員による研修会の準備 	
7	<ul style="list-style-type: none"> 技術員による建物及び設備の修理 施設管理部職員による研修会の準備 	<ul style="list-style-type: none"> 小破修理依頼件数 117 件 うち巡回保守実施件数 85 件 施設管理部職員による維持保全研修会実施に向けた協力者との打ち合わせ（4回実施）
8	<ul style="list-style-type: none"> 技術員による建物及び設備の修理 施設管理部職員による研修会の準備 	
9	<ul style="list-style-type: none"> 技術員による建物及び設備の修理 施設管理部職員による研修会の準備 	
10	<ul style="list-style-type: none"> 技術員による建物及び設備の修理 施設管理部職員による研修会の実施 	
11	<ul style="list-style-type: none"> 技術員による建物及び設備の修理 	
12	<ul style="list-style-type: none"> 技術員による建物及び設備の修理 	
1	<ul style="list-style-type: none"> 技術員による建物及び設備の修理 	
2	<ul style="list-style-type: none"> 技術員による建物及び設備の修理 	
3	<ul style="list-style-type: none"> 技術員による建物及び設備の修理 	

平成30年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第2四半期）

指定番号 事業名	40	特別養護老人ホーム文京大塚みどりの郷の大規模改修
事業概要	文京大塚みどりの郷をサテライト型特別養護老人ホームに再整備するとともに、経年劣化により低下した建物躯体、建築設備等の機能を回復させるための大規模改修を民間事業者主体により実施します。	
予算額(千円)	598,201千円	
年度末の目標		
サテライト型特別養護老人ホームの平成31年度開設に向けて、利用者に対する影響を極力軽減するよう配慮しながら、安全に改修工事を進めます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	民間事業者による準備工事	民間事業者が準備工事及び仮設工事を実施しました。
5	民間事業者による仮設工事	
6	民間事業者による仮設工事	
7	民間事業者による仮設工事	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者による仮設工事が終了し、9月14日に消防検査、9月19日に移転前検査が行われました。 ・10月1日の移転に向けて、民間事業者が9月25日に利用者・家族及び居宅介護支援事業所向け移転前見学会を開催しました。
8	民間事業者による仮設工事	
9	仮設文京大塚高齢者在宅サービスセンターに移転 民間事業者による改修工事	
10	民間事業者による改修工事	
11	民間事業者による改修工事	
12	民間事業者による改修工事	
1	民間事業者による改修工事	
2	民間事業者による改修工事 文京大塚高齢者在宅サービスセンター現状復帰	
3	民間事業者による改修工事	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	41	大塚福祉作業所の大規模改修
事業概要	経年により老朽化した大塚福祉作業所の施設、設備の機能を回復し、円滑な事業運営を確保するため、改修工事を行います。	
予算額(千円)	194,173千円	
年度末の目標		
建物内に仮施設を整備し、事業を継続して行うに当たり、利用者への影響を極力軽減するよう配慮しながら、安全に改修工事を進めます。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	準備工事	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者による準備工事、仮設工事を行いました。 ・6月8日の保護者連絡会で、仮施設への利用者の移転スケジュールについて説明を行いました。
5	仮設工事	
6	仮設工事	
7	仮設工事	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者による仮設工事が終了し、7月23日に移転前検査、25日に消防検査を行いました。 ・8月1日の移転に向けて、7月27日に利用者向け、28日に保護者向けに仮設福祉作業所の内覧を行い、29日から31日に引越し作業を行いました。 ・8月1日から、仮設福祉作業所における事業を開始しました。 ・福祉作業所部分の改修工事を開始しました。
8	仮設福祉作業所へ移転・事業継続改修工事	
9	仮設福祉作業所で事業継続改修工事	
10	仮設福祉作業所で事業継続改修工事	
11	仮設福祉作業所で事業継続改修工事	
12	仮設福祉作業所で事業継続改修工事	
1	仮設福祉作業所で事業継続改修工事	
2	仮設福祉作業所で事業継続改修工事	
3	仮設福祉作業所で事業継続改修工事	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	42	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修
事業概要	<p>経年により老朽化が進んでいる旧区立特別養護老人ホーム（大塚みどりの郷を除く）について、円滑な事業運営を確保するため、施設・設備等の機能を原状回復する工事を入所者及び利用者のいる施設の運営を継続しながら順次行います。なお、今年度は、特別養護老人ホーム文京くすのきの郷大規模改修工事実施設計等委託事業者を公募型プロポーザルにより募集し、実施設計等業務を実施します。</p>	
予算額(千円)	29,160千円	
年度末の目標	<p>特別養護老人ホーム文京くすのきの郷の大規模改修に当たり、実施設計業務に着手します。</p>	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	事業者公募開始 事業説明会、現地見学会、選定委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月2日 大規模改修工事実施設計等委託事業者の公募を開始しました。 ・ 4月18日 事業説明会及び現地見学会を開催しました。 ・ 4月27日 第一回選定委員会を開催し、第一次審査を実施しました。 ・ 6月29日 第二回選定委員会を開催し、第二次審査及び、委託事業者の選定を実施しました。
5		
6	選定委員会	
7	事業者決定 契約締結	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7月6日 委託事業者を決定しました。 ・ 7月30日 区と委託事業者が契約締結をしました。 ・ 8月～毎週水曜日（一部未開催日有り） 福祉政策課、整備技術課、運営事業者及び委託事業者による定例打合せを開催しました。
8	事業者による現地調査、実施設計	
9	事業者による現地調査、実施設計	
10	事業者による現地調査、実施設計	
11	事業者による現地調査、実施設計	
12	事業者による現地調査、実施設計	
1	事業者による現地調査、実施設計	
2	事業者による現地調査、実施設計	
3	事業者による現地調査、実施設計	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	43	公園再整備事業
事業概要	区立の公園、児童遊園をより安全・安心で快適なものとするため、公園再整備基本計画に基づき、地域主体の区民参画による計画的な公園の再整備を行います。	
予算額(千円)	335,567千円	
年度末の目標	<p>お茶の水公園については、再整備に向けて、区民参画の意見交換会を経て実施設計を行う予定ですが、敷地が史跡湯島聖堂に指定されていることから、今後の文化庁との協議によっては、執行計画が遅れる可能性があります。</p> <p>関口一丁目・根津二丁目・真砂児童遊園の3園については、再整備工事を実施し、今年度中の完了及び開園を目指します。また、六義公園については、今年度より再整備工事に着手し、来年度中の完了及び開園を目指します。</p>	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		・5月11日 関口一丁目児童遊園の工事に着手しました。
5	工事着手（関口一丁目児童遊園）	
6		
7	設計等委託着手（お茶の水公園）	・9月22日 関口一丁目児童遊園の工事が完了しました。 ・9月26日 お茶の水公園の設計に着手しました。 ・9月28日 六義公園の工事議決が完了しました。
8		
9	工事完了（関口一丁目児童遊園） 工事議決・着手（六義公園） 設計等委託着手（お茶の水公園） 第1回意見交換会（お茶の水公園）	
10	工事着手（根津二丁目・真砂児童遊園）	
11	第2回意見交換会（お茶の水公園）	
12	第1回意見交換会（お茶の水公園）	
1		
2		
3	設計等委託完了（お茶の水公園） 工事完了（根津二丁目・真砂児童遊園）	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	44	誠之小学校改築
事業概要	既存校舎の解体工事、埋蔵文化財調査、改築校舎の建築工事を実施します。	
予算額(千円)	2,412,374千円	
年度末の目標	改築校舎の建築工事を開始します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	校舎解体：石綿撤去工事、内外装撤去工事等 校舎建設：工事発注	校舎解体： 4月 建物内外部の石綿含有建材等の撤去工事を実施しました。
5	校舎解体：解体工事 校舎建設：仮契約	5月～ 校舎躯体解体工事を実施中です。
6	校舎解体：解体工事 校舎建設：本契約	校舎建設： 4月に工事発注を行いました、入札が成立しませんでした。 再度の工事発注に向けて関係部署と調整中です。
7	校舎解体：解体工事、完了検査	校舎解体： 7月下旬 解体工事が完了し検査を受検しました。
8	校舎建設：埋蔵文化財調査、 準備工事	埋蔵文化財調査： 8月～ 校舎解体跡地の埋蔵文化財調査を実施中です。
9	校舎建設：埋蔵文化財調査、 工事発注 準備工事	校舎建設： 9月 工事を発注しました。
10	校舎建設：埋蔵文化財調査、 仮契約 準備工事	
11	校舎建設：埋蔵文化財調査、 本契約 準備工事	
12	校舎建設： 準備工事 仮設工事 、 解体工事 、 根切・山留工事	
1	校舎建設： 準備工事 仮設工事 、 解体工事 、 根切・山留工事	
2	校舎建設：仮設工事、解体工事、 根切・山留工事	
3	校舎建設：仮設工事、解体工事、 根切・山留工事	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	45	明化小学校等改築
事業概要	明化小学校及び明化幼稚園の改築に向け、実施設計、埋蔵文化財試掘調査、耐力度調査、仮設校舎の実実施設計等を実施します。	
予算額(千円)	147,694千円	
年度末の目標	改築校舎の実実施設計を完了するとともに、仮設校舎の実実施設計、申請業務等を開始します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	改築工事の実実施設計、耐力度調査	前年度から継続中の改築工事の設計を実施しています。 解体工事の実実施設計については、作業手順の変更により、第2四半期以降での実施を予定しています。 明化幼稚園耐力度調査、埋蔵文化財試掘調査については、受託者を決定し、委託契約しました。耐力度調査については、現場調査等を実施中、埋蔵文化財試掘調査については、8月上旬からの実施に向け準備中です。
5	改築工事の実実施設計、耐力度調査、埋文調査準備	
6	改築及び解体工事の実実施設計、耐力度調査、埋文調査準備	
7	改築及び解体工事の実実施設計、耐力度調査、埋文調査	改築及び解体工事の実実施設計を行っています。 仮校舎の長期賃貸契約については、関係部署と調整を図りながら発注準備を進めています。 明化幼稚園の耐力度調査については、8月下旬に報告書を受領、完了検査を行いました。 埋蔵文化財試掘調査については、8月上旬から下旬にかけて実施しました。調査の結果、遺構・遺物が検出されたため、本格調査の実施に向け、検討を開始しました。
8	改築及び解体工事の実実施設計、耐力度調査、埋文調査	
9	改築及び解体工事の実実施設計、埋文調査 仮設校舎の長期賃貸契約の発注準備	
10	改築及び解体工事の実実施設計、申請業務 仮設校舎の発注	
11	改築及び解体工事の実実施設計、申請業務	
12	改築及び解体工事の実実施設計、申請業務 仮設校舎の契約、実施設計	
1	改築及び解体工事の実実施設計、申請業務 仮設校舎の実実施設計	
2	改築及び解体工事の実実施設計、申請業務 仮設校舎の実実施設計	
3	改築及び解体工事の実実施設計 完了、検査 仮設校舎の実実施設計	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	46	柳町小学校等改築
事業概要	柳町小学校・柳町こどもの森等の改築に向け、実施設計、耐力度調査を実施します。	
予算額(千円)	80,513千円	
年度末の目標	改築校舎の実実施設計及び耐力度調査を完了する。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	改築工事の実実施設計、耐力度調査	前年度から継続中の改築工事の設計を実施しています。 一部設計の見直し（消防団施設の整備に係る検討）を行っているため、当初の工程より遅れています。 また、柳町こどもの森の耐力度調査の受託者を決定し、委託契約しました。現場調査等を実施中です。
5	改築工事の実実施設計、耐力度調査	
6	改築工事の実実施設計、耐力度調査	
7	改築工事の実実施設計、耐力度調査	引き続き、学校や関係部署等と調整を図りながら、改築校舎の実実施設計を行っています。 また、柳町こどもの森の耐力度調査については、引き続き現場調査等を実施し、8 月末には報告書を受領し、完了検査を行いました。
8	改築及び解体工事の実実施設計、耐力度調査	
9	改築及び解体工事の実実施設計	
10	改築及び解体工事の実実施設計、申請業務	
11	改築及び解体工事の実実施設計、申請業務	
12	改築及び解体工事の実実施設計、申請業務	
1	改築及び解体工事の実実施設計、申請業務	
2	改築及び解体工事の実実施設計、申請業務	
3	改築及び解体工事の実実施設計完了、検査、申請業務	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	47	学校施設の快適性向上
事業概要	① 礪川小学校内装改修その他工事（1期） 工期：平成30年6月上旬～平成30年12月中旬 ② 関口台町小学校内装改修その他工事（1期） 工期：平成30年5月中旬～平成30年12月下旬 ③ 金富小学校内装改修その他工事（1期） 工期：平成30年5月中旬～平成30年12月下旬 ④ 根津小学校内装改修その他工事（3期） 工期：平成30年6月上旬～平成30年11月下旬 ⑤ 駒本小学校内装改修その他工事（1期） 工期：平成30年6月下旬～平成31年3月中旬 ⑥ 第一中学校内装改修その他工事（2期） 工期：平成30年6月上旬～平成30年12月下旬 ⑦ 第三中学校内装改修その他工事（1期） 工期：平成30年5月中旬～平成30年12月中旬 ⑧ 第九中学校内装改修その他工事（1期） 工期：平成30年6月上旬～平成30年12月中旬 ⑨ 文林中学校内外装改修その他工事（3期） 工期：平成30年5月中旬～平成30年12月中旬	
予算額(千円)	1,601,711千円	
年度末の目標		
礪川小、関口台町小、金富小、根津小、駒本小、第一中、第三中、第九中、文林中（9校）の内装改修工事を完了します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	【礪川小】【関口台町小】【金富小】 【根津小】【駒本小】【第一中】【第三中】 【第九中】【文林中】工事発注	【関口台町小】【金富小】【第三中】【文林中】 4月に工事発注、5月中旬に施工者を決定し、工事契約しました。現場調査等を実施し、施工準備中です。
5	【関口台町小】【金富小】【第三中】【文林中】 工事契約	【礪川小】【根津小】【第一中】【第九中】 4月に工事発注、6月上旬に施工者を決定し、工事契約しました。現場調査等を実施し、施工準備中です。
6	【関口台町小】【金富小】【第三中】 【文林中】 準備工事 【礪川小】【根津小】【駒本小】【第一中】 【第九中】 工事契約、準備工事	【駒本小】4月に工事発注、5月中旬に施工者を決定し、6月下旬に議会の議決を得て工事契約しました。現場調査等を実施し、施工準備中です。
7	【礪川小】【関口台町小】【金富小】 【根津小】【駒本小】【第一中】【第三中】 【第九中】【文林中】 仮設工事、撤去工事	【礪川小】【関口台町小】【金富小】【根津小】【駒本小】 【第一中】【第三中】【第九中】 7月中旬から下旬より仮囲い・養生等の設置を行い、石綿含有建材撤去、その他撤去工事を実施しました。普通教室（根津小・第九中を除く）、廊下・階段等の床・壁・天井面等の塗装改修工事や内装改修工事、廊下に面する建具の設置及び便所部分の改修工事等を実施しました。また付帯する設備工事を実施しました。
8	【関口台町小】【金富小】【駒本小】【第三中】 撤去工事、普通教室・廊下等の内装改修工事、 便所改修工事、普通教室等一部検査、引渡し 【根津小】【第九中】 撤去工事、廊下等の内装改修工事、 便所改修工事 【文林中】 石綿撤去工事 【礪川小】【第一中】 撤去工事、普通教室の内装改修工事、便所改修工事、普通教室等一部検査、引渡し	8月末に、2学期から使用する普通教室の工事を完了し、学校に引渡しを行いました（礪川小・関口台町小・金富小・駒本小・第一中・第三中）。また便所改修工事は、9月下旬に駒本小

9	<p>【礪川小】【関口台町小】【金富小】【根津小】 【駒本小】【第九中】 廊下等の内装改修工事、便所改修工事 【第一中】【第三中】便所改修工事等 【文林中】廊下の内装改修工事</p>	<p>学校の1階部分、第一中学校の体育館棟部分を完了し、学校に引渡しを行いました。 9月末現在、廊下等の内装改修工事、便所改修工事の作業を行っています。 【文林中】 7月下旬より仮囲い・養生等の設置を行い、石綿含有建材撤去、その他撤去工事を実施しました。9月上旬から廊下の内装改修工事の作業を行っています。</p>
10	<p>【礪川小】【根津小】【駒本小】【第九中】 廊下等の内装改修工事、便所改修工事 【関口台町小】【金富小】【第一中】【第三中】 便所改修工事等 【文林中】廊下の内装改修工事</p>	
11	<p>【駒本小】【第九中】 廊下等の内装改修工事、便所改修工事 【根津小】 廊下等の内装改修工事、完了検査、引渡し 【関口台町小】【金富小】【第一中】【第三中】 便所改修工事等 【礪川小】【文林中】廊下の内装改修工事</p>	
12	<p>【礪川小】【金富小】【第一中】【第三中】 【第九中】【文林中】完了検査、引渡し 【駒本小】廊下等の内装改修工事 【関口台町小】 便所改修工事等、完了検査、引渡し</p>	
1	<p>【駒本小】廊下等の内装改修工事</p>	
2	<p>【駒本小】廊下等の内装改修工事</p>	
3	<p>【駒本小】完了検査、引渡し</p>	

平成30年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第2四半期）

指定番号 事業名	48	外壁・サッシの改修
事業概要	① 指ヶ谷小学校外壁サッシ改修工事（2期） ② 根津小学校外壁サッシ改修工事（3期） ③ 文林中学校外壁サッシ改修工事（2期） ④ 湯島小学校外壁サッシ改修工事（実施設計）	工期：平成30年6月上旬～平成30年11月下旬 工期：平成30年6月上旬～平成30年11月下旬 工期：平成30年5月中旬～平成30年12月中旬 工期：平成30年7月下旬～平成31年2月下旬
予算額(千円)	253,000千円	
年度末の目標		
指ヶ谷小学校外壁サッシ改修工事（2期）、根津小学校外壁サッシ改修工事（3期）、文林中学校外壁サッシ改修工事（2期）及び湯島小学校外壁サッシ改修工事の実実施設計を工期内に完了します。		
月	執行計画	四半期実績・課題等
4	【指ヶ谷小】【根津小】【文林中】 工事発注	【文林中】 4月に工事発注、5月中旬に施工者を決定し、工事契約しました。5月下旬から現場調査等を実施し、施工準備中です。
5	【文林中】 工事契約	【指ヶ谷小】【根津小】 4月に工事発注、6月上旬に施工者を決定し、工事契約しました。現場調査等を実施し、施工準備中です。
6	【文林中】 準備工事等 【指ヶ谷小】【根津小】 工事契約、準備工事等	
7	【指ヶ谷小】【根津小】【文林中】 仮設養生 【根津小】【文林中】 石綿撤去工事 【湯島小】 設計委託契約	【指ヶ谷小】【根津小】【文林中】 7月下旬から足場設置等の仮設工事、石綿撤去工事（根津小・文林中のみ）、外壁塗膜除去・調査、補修後の外壁塗装工事、サッシ撤去・取付けを行いました。9月から指ヶ谷小、根津小の一部で仮設足場解体等を実施しています。
8	【根津小】【文林中】 石綿撤去工事 【指ヶ谷小】【根津小】【文林中】 外壁調査、外壁補修、サッシ撤去・取付け 【湯島小】 設計業務	【湯島小】 7月下旬、設計業者決定、委託契約し、現場調査及び設計業務を実施中です。
9	【指ヶ谷小】【根津小】【文林中】 外壁調査、外壁補修、サッシ撤去・取付け、 塗装工事、仮設足場解体等 【湯島小】 設計業務	
10	【指ヶ谷小】【根津小】【文林中】 外壁補修、塗装工事、仮設足場解体等 【湯島小】 設計業務	
11	【指ヶ谷小】【根津小】 塗装工事、仮設足場解体、 完了検査、引渡し 【文林中】 塗装工事、仮設足場解体等 【湯島小】 設計業務	
12	【文林中】 完了検査、引渡し 【湯島小】 設計業務	
1	【湯島小】 設計業務	
2	【湯島小】 設計業務、検査	
3		

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	49	校庭の改修
事業概要	駕籠町小学校校庭改修工事（実施設計） 工期：平成 30 年 9 月下旬～平成 31 年 3 月中旬	
予算額(千円)	3,381 千円	
年度末の目標	駕籠町小学校校庭改修工事の実施設計を工期内に完了します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		
5		
6		
7		8月 設計委託業務を発注しました。 9月下旬 設計委託業者が決定し、契約しました。
8	設計委託発注	
9	設計委託契約	
10	設計業務	
11	設計業務	
12	設計業務	
1	設計業務	
2	設計業務	
3	設計業務、検査	

平成 30 年度 主要事業進行管理執行計画書・進行状況報告書（第 2 四半期）

指定番号 事業名	50	給食室の整備
事業概要	大塚小学校給食室の改修工事实施設計を行います。 工期：平成 30 年 7 月下旬～平成 31 年 2 月下旬	
予算額(千円)	6,709千円	
年度末の目標	大塚小学校給食室改修工事の実施設計を工期内に完了します。	
月	執行計画	四半期実績・課題等
4		6月 設計委託業務を発注しました。
5		
6	設計委託発注	
7	設計委託契約	7月下旬 設計業者が決定し、契約しました。現場調査及び設計業務を実施中です。
8	設計業務	
9	設計業務	
10	設計業務	
11	設計業務	
12	設計業務	
1	設計業務	
2	設計業務、検査	
3		